

ファイナルあんさん

TRY



DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入 閲覧禁止

HIKARITO MAHOU KOUBOU PRESENT

光と魔法



HIKARITO MAHOU KOUBOU



ファイナルあんさやーシリーズ

～いままでのあらすじ～



「ファイナルあんさやー」

杏子とさやかの駅での出会いと、同棲後のほんわかとした日常とか2人でケーキ食べ放題行ったり杏子に学生服着せてフレイとか…

「ファイナルあんさやー2」

普通のレスHに飽きちゃった2人がコスプレHに目覚めてがんばる！通学千カンものや、保健室での秘め事や山百合ものまで！最後にあの人が入る…



「ファイナルあんさやー3」

2人だけのレスHにさすがに飽きが出て今まで培ってきたレステクを誰かに試してみたくて、曉美ほむらが2人の犠牲になるお話！でも最後は…

「ファイナルあんさやー4」

ほむらが密かに記録していたレスノートによる、杏子とさやかの駅での出会いから同棲に至るまでの詳細ストーリー！でも最後はやっぱり2人の怒りに触れて…



「ファイナルあんさやー5」

最近あやしい杏子・さや・ほむのことをマミに相談するまどか、そしてその後5人交えてのレスパーティーに！ほむらがついに想いを遂げるけど…

「ファイナルあんさやー再 1と2とα」

シリーズ1と2が売り切れたので再録と新作描き下しで1冊にまとめました！実質上シリーズ「6」です、新作内容はキュゥベえ美少年化して5人でマ7す…！



「ファイナルあんさやーTRY」

まどかが魔法少女化してしまったためほむらは再び時間遡行し、次の時間軸ではまずさやかと杏子にくっつけず、且つエロ奴隷とすべく策を弄するが、家を離れてる際に2人は出会い…



巴マミ

巴マミの部屋



なるほどね〜…

美樹さんが
転校生の
曉美ほむらさんに
頻繁に呼び出されて
いるようだけれど…

美樹さんに
その理由を聞いても
教えてくれない…ねえ



普通に思いつくのは…
そうねえ

例えば弱みを
握られて…

パシリに
使われているとか

お金を
貢がされてるとか…

えええ〜!?

それとも
ひょっとして…
Hなことを
強要させられて
いるとか…
かもね〜?

だから言えないのね
恥ずかしくてとても



ふふあ〜!?

ええええっちな
こと… って… っ

正解よ
巴マミ…!

しかし
その話の流れで
まどかに手を出して
ごらんない…
時間停止からの
股間に即タバスコ
ぶっかけの刑よ…!

もー
ママさんったら〜

ないない

さすがに
女の子同士で
Hなんて
ありえないですよ〜?

あら
あら…?

え…
ええ…っ!?

さわ…
さわ…

あ…

ちよ…
ちよ…
ちよ…
ママさん…!?

うふふん…

女の子同士
でのH…

ありえるかどうか…
知りたいんでしょう?

それが…

ありえる
かもよ…?

え?
あ…

やってしまったわね
田ママ…!

さあ…
股関が燃え上がる
地獄を味あわせて
あげるわっ!

ぐっ…

や…んっ
やだも…!

さわ

さわ

モキ

うえひひひっ

モキ

くくすぐったい
ですっけあ〜っ!

ママさん
冗談すぎっ!

ドッ



さ...
さすがはまどかか...



私のために
貞操を守ろうと
必死の抵抗を...

あ...
あらあら...
あたたか...

...ごめんなさいね
ちよっと調子に乗り
すぎちゃったみたい♡

チツ
ガード固いわね...



あっと...
もうこんな時間だー

良かった...
まどかももう帰る様ね

フン!
命拾いしたようね
巴马!!!

...しかし
これからもあなたは
要注意監視対象
キュウベえに
24時間見張らせるか...

わわたし
帰りますね??

さささ

あら!?
もう帰るの??

もう変なこと
しないから...!!

ごめんなさい!

お母さん会社帰りに
ショッピング待ち
合わせしてるんです!

じゃまたー!!

待ち合わせね...

待ち合わせ...せ??

あ...!!?





美樹さやかを
家に呼んでいたのを
すっかり忘れていたわ…

まあ全てにおいて
まどか優先だし
仕方ないことだけど…

ほむら家

さすがに怒って
もう帰ったかしらね？



ただいま…？

どおーん

!?!?





Hしてるときいろいろ話したんだけどさ

…まなんだ?

ずっと一緒に居ようか? ってな話になっちゃって?

んじゃ同棲しよっか? 的な♡

すでにうちの親の許可も取得済みです!

まあ杏子の両親が海外赴任中で一人暮らしが不安だから…って多少の脚色はしたけどね?

これで毎晩…だよなあ? ウッシシ…

もう杏子ってばあ!

それだけが目的みたいじゃない!

ほぼほぼそれだけの♡



んじゃな!

みじけー間だったけど世話になったな!

あたしもあんたとの身体の関係はさもうお断りね…

なんか杏子と関係もったらさ…

あーっからもうアンタとの身体の関係もなしな?

ぶっちゃけさやかの方が数倍良かったし♪

恭介のことでくどくど悩んでたのバカらしくなっちゃったし♪

アタシが昔の男のことなんぞ忘れさせてやんぜ?

もー♡

カタカタ



やれやれ…
時間遡行までして
せっかく計画した

あの2人をくつつけさせずに
配下に据え 自由に操る計画が
早々にパアとはね…

というか
今出て行くと 絶対
ボクに八つ当たり
してくるよね？

ま 暁美ほむらは
しばらく放置して
ボクは引き続き
まどか達の方を
見てくるかな…

数日後 巴マミの家

アンタ前に
使い魔の逃げた路地裏で
さやかといっしょに
いた子… だよな？

でも 杏子ちゃん
あの時となんか
印象変わった…
かも？

そっか？

うん…！

わい

ガッ

まーあれっしょ？

赤い糸ってヤツよ！

ほんと
ビックリだよ？

いつの間にか
こんなに仲良しに
なってるし！

だってさやかちゃんと
あんなに怖いケンカ
してたのに…

ふふ…

人口密度が
高くて嬉しい♡

しっかしまさか
マミとも知り合い
とはね…

世間は
狭いもんだ

魔法少女絡みの
関係ともなれば
必然的に狭くも
なるわよ

マミさんは
杏子ちゃんと
知り合いだったん
ですか？

ええ…
昔ちよっと
コンビをね…

でも 残念な別れ方
しちゃったからその後
結構心配してたんだけど…



2人とも...

ゆるあ...

すでにそのうち仲なのね...?

え...? なんのこと?

鹿目さんがね...

女の子同士でHなんてありえないって言うのよ...?

それがありえること...

そうねえ... じゃあ今から証明してもらいましようかしら?

ホホホホホ

ふあ...!!

ママさん...?

2人でここで証明してもらえないかしら...?

私がそういう雰囲気...

作って...あげるから!

ひ...っ ひゃん...!!

う... うわっ!?

ママ...!! おい...!!



13





ね？ 2人とも
とっても気持ち
よさそうに自然に
し始めたでしょ？

は……
はわわっ!?

さ……
さやかちゃんっ
杏子ちゃん!?

ありえるのよ？
女の子同士でも……



はあ……ん!

ん……

あ……

あ……

あ……

あ……



それにしても
彼女たち……

すでに相当
「して」いる
みたいねー？

じゃなきや
身体に少々
火をつけたくらいで

あそこまで
激しく求め
合わないわよ
ねえ？♡



鹿目さんも実は
興味あるんでしょ……？

わかってるん
だから……

だ……
だめだよ
そん……なっ

マ……

いいから……
まかせて？

ね……

ち
ちが……

あ……!
あ……っ

あ……

あ……んっ!



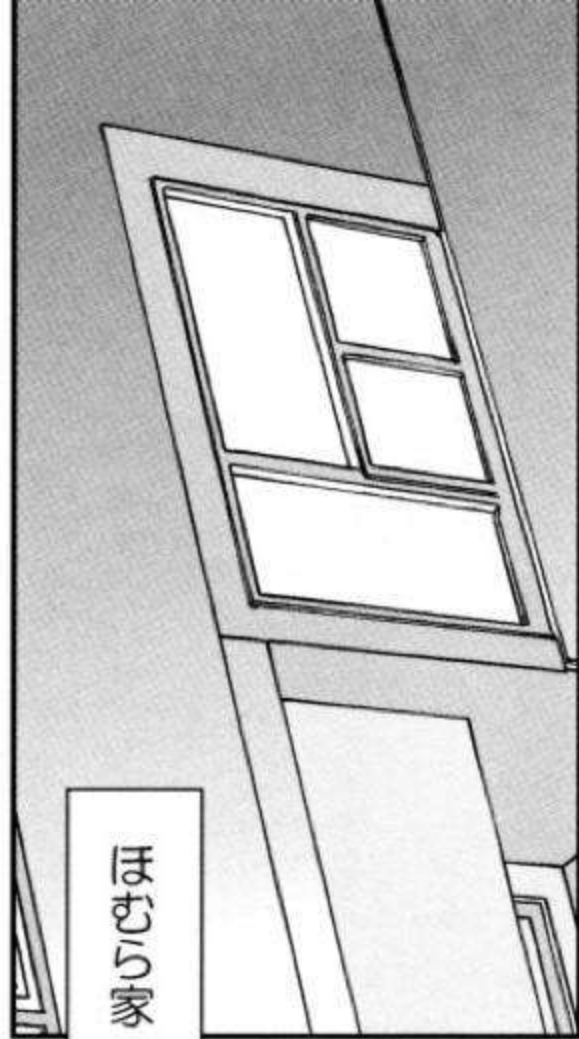
暁美ほむら

いつまで
そうして
ふてくされて
布団に引きこも
ってるんだい？

五月蠅い
わね…！

計画を
練りなおして
るんだから
黙ってなさい！

だいたい
元はといえば
アナタが変な
タイミングで
報告するから…！



ほむら家



黙ってていいのなら
そうしてるけどさ…

まあ一応
伝えておくよ

また まどかが
バママミの家に
出向いてるん
だけどね？

しかも今回は
美樹さやかと
佐倉杏子もいっしょに
いるようなんだけどさ



あの2人が
H自慢でも
し始めたら…

それに便乗して
バママミがまたまどかに
手を出すやも…！



はあ…!?
なによそれ!?

やばい状況
じゃないの！

そうなのかい？

まじかの——

貞操は——

わたしが——

お母さん……——う……





そう…

人が狙っていたモノを
横から奪い!

味わい!

舐り尽くす!

それこそが
至高の美味っ!

鹿目さんの
初めての「の味は…

じっくりと
堪能させて
もらったわぁ〜ん♡



バマミィィィ〜!

毎度早々に退場してた
あなたが…

この時間軸では
しぶとく生き残っていると
思ったら…

今回は随分と
捕食的な性格で
いらっしやる
ことよねえ〜…?



だ…だめだよ
ほむらちゃん!

ま…
まどか!!
…っほい



時間軸とか
何を言っているのかは
よくわからないけど…

私は勝って
あなたは負けた

ただそれだけは
理解して頂ける
かしら?

その二重顎じゃ
風穴開いても
わからなそうね

だって彼女^{アイツ}は
嫌がるアナタを
無理やり…っ



うん…

でも
いいの…

え…
えっ!?

た確かに最初は
ビックリして
分けわからないまま
されちゃってたけど…

その…

だんだんと
気持ち…よく…なって
きたっていうか…

で…
いつの間にか

ももっと続けて
欲しいなあ…って
気持ちになってて
て…テへ♡

かめみま

もじ

もじ

がーんん…



ということ
事後承諾的
合法Hだったと
いうわけよ？

あはーん♡

あなたに
割り込む隙は
あるのかしらん？

ホ
ホ
ホ



う…う…

そうだマミさん
わたしも魔法少女に
なるよっ！

そうすれば
いっしょにいられる
時間も増えるでしょ？

あら？
嬉しい提案ね！

!?

2人で
魔女退治した
後には…

リフレッシュの
「マッサージ大会」
しましょうね？

く…くすぐったーい
マミさんったらも♡

ま…っ!?

待ってまどか
魔法少女だけは…!



ぴとん…

カワ…

がばっ

やあまどか！やっそ
その気になってくれて
嬉しいよっ！

しゃたんたんっ

はいじゃあ
契約契約！
今すぐ契約だね！

じゅんじゅんっ！
ぎんぎんっ！

キュウ
ベえ！

まどかは絶対
魔法少女には
させちゃ
ダメって
あれほど…っ

な何やってんのよ
キュウベえーっ！

……っ!?
ちゅっ…!

いや…

あれは
この時間軸の
ボクだよな？

前の時間軸から
君に付いてきたボクは
ここでずっと
静観してるし

ちゅっ!?

いいや…
静観しないで
止めなさいよっ!?

アレも
仲間でしょ!?

それは無理な
相談だよ？

確かにボク自身は君から
まどかが魔法少女化
しそうな要素は作るな
とは言われたけどさ…

それはこちらの時間軸の
ボクには無関係なことだしね
営業妨害になっちゃうよ

そ…
そんな…っ!?

すごーい！
私もなれたよー？

というか
もう手遅れだよ？

まどかーっ!?



悪魔ほむら

爆誕!

こ...
これは...!?

まさか...!

ど...
どういうこと?
キュウベえ!?

部屋が羽だらけなんだけと...!

どしえーっ!?!
なんだこりゃっ

なにによ!?

あのカッコ...
急に「コスプレイ」?

うわー
キモー

幾度の時間遡行を
重ねるもいつまでも
目的を達成出来ず...

溜まりに溜った
彼女の負念の魔力が

絶望をきっかけに
臨界を超え...

ついには
人類到達限界域を超えた
更なる高次元存在へと
自らを再構成させた
ということなんだろうか...?

いや
わけわからんし...

???

本来なら絶望によって
魔女化するシステムを
彼女は憤怒の精神力
により自力で打破...
自らの意志を続けたままで
魔女を通り越した上位の
変化を遂げたんだね...

あ 暁美ほむら
お恐ろしい...

あ〜くまの
ち〜か〜

み〜に〜
つ〜けたあ〜

性技の
ヒロインよあ〜♡

皆我が手で性虜に
してあげるわあ〜っ!

…わっ?!
これは…

は…
羽の触手!?

ふふふのふ…

さあ…羽に縛られ
あえぐがいいわ〜

もたえるが
いいわ〜!

悪魔的快楽を
その身にじ〜じ〜くり
刻みつけて
あげるからあ〜…っ!

そっく〜

——やっぱりダメでした〜…

ん…っ

ビク…

ビク…

あ…

うじうじ…！

へっ…

神様が罰を
与えずとも〜

まああたしらが
罰あたえるしー？

右の乳房を吸われたら
左も差し出さなさいってか？

いっかいイッたら
もう変身解除したしー

なんだ
なんだー？

さっきのカッコは
見掛け倒しかあ？

大したテクニクも
ねーくせに
触手程度で縛ろうなんて
甘い甘い♪

はあ…
あっ！

はあ…

驚かした罰として
10回くらいは連続で
イッてもらいま
しょうかね〜…？

前の時間軸で
その体に浸透した
レス奴隷の「運命」は

そう簡単には
抜けきるものでは
なかったってことだね

同情に値するよ
暁美ほむら…

まあ助けられないけどね

………
この世には神も…

悪魔も…

何も無い…

ただあるのは
不条理のみ…



………!!?

え………?

ひょっとして……

ほむらちゃんも
H仲間にに入れて
欲しかったの……?

ごめんね……
気付いて
あげられなくて……



ほむらちゃん
真面目そうだし……

そーいうの
興味ないかなくて
思ってたから……

え……
え!?

ま……
まどか!?

でも
ほむらちゃんも
年頃の女の子
だもんね……?

はあ……ん
ままどかあ……

まどかのちっぴい
布越しに小梅の感触……♡

チ……
チアワセ……!!



いいい……い……

違うそーじゃなくて……

………



わたしがずっと
求めていたものは……

まどか………
女神の抱擁………

神様は……

すぐそばに
いでくれたのね……

でもさ
暁美ほむら……?

快樂に
浸ってるところ
悪いんだけど
まどかが魔法少女に
なってしまったと
いうことはまた
時間遡行の
ターンだよな……?

もちろんホクも
また付いていくわ

………?

タイトル ファイナルあんさや~TRY
発行日 2016.12.31 コミックマーケット91
発行 光と魔法工房
執筆 えむぽん
印刷 日光企画様
HP <http://www.mpon.info/>
mail mpon@mpon.info

この度は当同人作品をお買い上げ
頂き誠にありがとうございました
描いた人のえむぽんと申します
ここまで読んで下さり感謝です！
以下は20年前の同人誌のあとがき
のような痛駄文となっております
そういうのも構わない方のみ
目をお通し下さい(回避推奨)
それではまた次の作品にて！

杏子 「ちわーっす！ …ってあれ？ アタシらがなんかやんのか？」

さやか 「サークルの中の人に代わってあたしらが語っていくって趣向みたいね？
まあ中の人とTwitterの愚痴文句みたくなるだけだしねー、いいんじゃない？」

杏子 「そっか、じゃあそういうことでレッツ進行！
でさ？ まず聞きたいけどさー？ この本のタイトルってなんだっけ〜？」

さやか 「いつの間にか暁美ほむらが主役っぽくなってわよね…！（怒） しかも今回の内容なんてもろ
ほむまど寄りじゃないの！？ あたしらの存在価値って… タイトル詐欺もいいとこよねまったく！」

杏子 「なんか杏さや原点回帰を目指してタイトルからナンバリングを取る！とか言ってたらしいけどさ、
いったいなんだったのか… つかNEXT、TRYときたら次はREVOLUTIONなのかね？」

さやか 「レヴォは1話見て切っちゃったらしいから、どうだろねー…」

杏子 「おおっと、んじゃその話はおいといて〜… そういや今回もめっちゃギリギリ入稿だったらしいじゃん？
つかこの時点でいつもの印刷所さんの切とづくに過ぎてんじゃん？ ダメダメじゃーん…」

さやか 「まだ刷ってくれるとこ見つからなかったら、それこそ準備号コピー本のカタチでここ読まれてるってことよね？
当日そうならないことを祈るのみだわほんと…」

杏子 「なんで毎回こんなに遅くなるんだ？ 一ヶ月半何やってたんだ？ 中の人バカじゃねーのか？」

さやか 「エンジンスタートに時間かかるー、とかほざいてたわね… エンジン回れば1日数ページのペン入れも
いけるらしいけど、結果それでも切に間に合わなかったら意味ないだしねー」

杏子 「前はもっと手え早くなかったか？ 板橋に住んでた時代とか月イチで本出してたっしょ？
都内のいろんなジャンルのオンリーイベントにもサークル参加しまくって活動的だったのになー」

さやか 「それが今や年間2冊がいいところとは… 落ちたものね、無様だわね〜… でも中の人はその辺を反省したのか、
年明けからまどマギ本と平行して別ジャンルの本も描いていきたいってさ？」

杏子 「別ジャンル？ 中の人と描きたがってた他ジャンルってなんだ？ 今期アニメでやたらと気に入ってほしい
「まほいく」とか「ViVid」とか「ガリナン」あたりか？ 「ユーリ」は流石に描けんだろーし」

さやか 「「ガルパン」だっさ…」

杏子 「はあっ！？ 今！？ TVシリーズ終了どころか劇場版上映からも一年以上経過して、今っ！？」

さやか 「てか、このまどマギ本を始めたのもTVシリーズ終了の1年後からだしねー、ほんと行動が遅いのよ！
で、前からガルパンネタはいろいろ浮かんでたけど、なかなか具現化行動に移せなかったみたいね。
まあその時点でほんとにやる気あるのか怪しいところだけどさ〜…」

杏子 「そういやオクイラ用で描いてたガルパンの百合ネタイラスト、そこそこPixivに載せてたっけな？
ああいう路線で描いていきたいんかねー？」

さやか 「百合レズも描きたいけど、一般モノも久々に描きたいらしいとか？ もともとは一般向け二次創作畑の出身だし、
過去にいろんなジャンルで4コマシリーズ結構描いてたし、そういうのじゃないのかな？」

杏子 「4コマは普通の原稿の1.5倍の労力かかるからもうヤダー！、とかも言ってなかったっけか…？
まあとりあえずまどマギ本も引き続き描き続けてくれるのならさ、アタシ的にはまあ問題ないのかね？」

さやか 「ということで、2017年はまどマギ本と共にガルパン本もご鬮員にして頂けますと嬉しいですよー！」

杏子 「ほんとに描くのかも怪しいところだけどなー、描く描く詐欺を過去にどんだけやらかしてきたことか…」

さやか 「それにシリーズもので描いてきた本で途中放棄したのもいくつあったわよね、OS娘本とかギアス4コマ本とか…」

杏子 「とにかく手え動かさせてことだな！ 中の人と大好きな4コマ漫画「辣蕪の皮」の泉センパイも言ってたんだぜ、
絵は1日休んだら取り戻すのに3日かかる〜ってな。描け！毎日描くのだ！」

さやか 「しかしほんと痛いあとがきね… アナログで本作ってた頃は結構こんなのやってたらしいけど…」

杏子 「まあ同人なんて痛いくらいがちょうどいいんじゃないかねーの？ 知らんけどさ…」